

児童発達支援自己評価表

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年4月1日

事業所名 草津市立発達支援センター湖の子園

保護者等数(児童数) 42 回収数 29 割合 69 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29				<ul style="list-style-type: none"> ・教室、遊戯室、テラスどこも広くて遊びやすそう。 ・のびのび遊べている。 ・程よい距離が保てていてよい。 	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	28	1			<ul style="list-style-type: none"> ・細かく対応してもらい安心できる。 ・クラスの人数、職員の配置など少しバラつきがある。 ・適切。目が行き届いている。 	子どもの状況に合わせてクラス編成を行っているが、今後も適切な配置を考えていきたい。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	28	1			<ul style="list-style-type: none"> ・どこに何があるか分かっている。 ・自分の場所と認識している。 ・子どもが移動するときにも次はどうするかわかっているように感じる。 	子どもたちが見通しをもって自ら取り組んでいける環境を整えていきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	28	1			<ul style="list-style-type: none"> ・興味の向きそうな遊びや遊具など偏りなく整っている。 ・遊戯室など支援する子どもの特性に合わせて設定を変えているよい環境。 ・いろいろな部屋があり、その部屋ごとに楽しめている。 	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	26	2		1	<ul style="list-style-type: none"> ・どこが1番気になるか等きいてもらえ助かっている。 ・めざす視点で計画してもらっている。 ・親では気づきにくい点まで指摘してもらえ、理解できた。 	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25	1		3	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり計画してもらっている。 ・一度説明を受けたと思うが細かい内容まで記憶していない。 ・具体的な発達支援の内容が設定されていた。 	子どもと保護者のニーズ、ねがいをくみ取っていけるような計画を作成し、理解をえられるよう十分に説明を行ってきたい。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	28			1	<ul style="list-style-type: none"> ・声かけ等してもらって言葉はどんどん増えている。 ・目標をもって接してもらっている。 ・伸ばしたいところを見つけ出せるように、見守り支援してもらっている。 	
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	28		1		<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな遊びができて楽しそう。 ・色々なリズム体操等が行われ、子どもも楽しんでいる様子が伺える。 ・いろいろなテーマを考えてもらっている。 ・長く通うと繰り返しが多いと感じることもある。 ・定期的に入れ替えがあり、飽きない工夫としてよい。 	子どもの発達に合わせた遊びを工夫しながら、保護者にも活動の目的や意味を伝えていきたい。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	23	1		3	<ul style="list-style-type: none"> ・交流保育がある。 ・同年齢の子どもたちとの交流だとより分かりやすい(イメージしやすい)と思う。 ・十分に交流の場を設けてもらっている。 ・交流の回数をもっと増えたらうれしい。 ・地域の方との交流もあってもよい。 	
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	3			<ul style="list-style-type: none"> ・最初にしっかり説明してもらった。 ・保護者会があることについての説明を追加していただきたい。 	新年度に向けてのオリエンテーションの中で、保護者会についての説明を追加した。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	29				<ul style="list-style-type: none"> ・理解できるように説明があった。 	

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	25	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等がある。 ・父親参加のプログラムがもっとあると良い。 ・2年目、3年目になるとプログラムの内容が同じかも?と思うことがあるので違うプログラムがあってもいいのでは?と思う。 ・家族としてはあまり相談していない。 	保護者支援プログラムについても、固定化しないよう工夫していきたい。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28			<ul style="list-style-type: none"> ・いつも子どもの様子を教えてもらいうれしいです。 ・保護者以上に課題について考えいろんなパターンで支援してもらえる。 ・目標をもって接してもらえている。 ・朝、帰りに先生と話せる時間が少ない。(子どもが遊び、走り回るのに付き添うため) ・こまめに相談、共有でき、気軽に何でも言える環境である。 	必要な保護者との懇談時間がもてるよう、送迎時の対応について工夫していきたい(早めに迎えに来てもらう、時差をつけるなど)。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29			<ul style="list-style-type: none"> ・気になることを相談したらすぐに対応してもらっている。 ・自分から相談しづらいが、先生から声をかけてもらえありがたい。 ・具体的な話ができています。 ・悩み事を聞いてもらえありがたい。 ・細かに見てもらえ、助言、支援してもらえる。 	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25	3		<ul style="list-style-type: none"> ・できていると思う。 ・情報を知らせてもらえたり連携できている。 ・保護者間としては、出席できない方もいて交流に偏りがあると思う。 	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	29			<ul style="list-style-type: none"> ・相談等が研修会でも活かされている。 ・相談したい事があれば聞いてもらえている。 ・相談をもちかけても丁寧に話を聞いて適切な助言を受けられている。 	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28		1	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも親身にかかわってもらっている。 ・毎日連絡帳記載だけではなく口頭でも別のエピソードを開け分りやすい。 ・工夫して分かりやすいように伝えてもらっている。 ・様子を伺いながら接してもらえ、安心して話を聞くことができる。 	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に伝えてもらっている。 	
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	28	1		<ul style="list-style-type: none"> ・動画撮影の禁止やSNSのUPの禁止など注意が十分にされている。 	
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	25	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・説明があった。インフルエンザ等の時は再度発信があったので意識できた。 ・防犯マニュアルがあることを知らないのによくわからない。
21		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28			<ul style="list-style-type: none"> ・されていると思う。 ・避難訓練に参加した。 	定期的な避難訓練を今後も実施していく。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	27	2		<ul style="list-style-type: none"> ・はじめは泣いて大変だったが、今は楽しく通っている。 ・毎日楽しそうにしている大切な場所である。 ・楽しそうに遊んでいるので気に入っていると思う。 	
	23	事業所の支援に満足しているか	26	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・大変満足。 ・子どもだけでなく保護者である自分自身も子どもたちを見て癒される場。 ・もう少し分離の時間があるとありがたい。 ・(親子療育の大切さはわかっているが、心身ともに疲れ果て家へ帰ってからも遊びの延長になる。満足しているが) ・伸ばしたいところを引きさし、できることを褒めつつ成長が見られたので満足している。 	子どもの発達や保護者の育児支援につながっていく療育をめざし、今後もよりよい活動内容を考えていきたい。